

- (2) 新制度で津市の農業はどこまでカバー出来るのか
- (3) そのなかでも特に環境保全型農業の取り組みについて
- (4) 農家への浸透を図る営農指導等の施策について
- (5) 農地・水・環境保全向上対策、環境保全型農業で津市の農地は守れるか

問 環境保全型農業で津市の農地は守れるか

答 過疎・高齢化等の進む集落で農業施設を守る地域一体の共同作業を支援していく。今後も県やJAと連携し、エコファーマーの育成や有機農業の浸透も図りたい。

2 津市の観光政策について

- (1) 創造する観光への取り組み検討について

3 障害者自立支援法に対する津市の支援について

- (1) 利用者の原則1割負担の軽減

- 策について
- (2) 小規模作業所について
- (3) ホームヘルプサービスについて
- (4) グループホーム等の居住の場について
- (5) 地域生活支援事業について
- (6) 移動介護について
- (7) コミュニケーション支援について
- (8) 障害福祉計画について

問 障害者自立支援法に対する津市独自の支援強化を

▶ 山間部の農業はどこへ行くのか



答 自立支援給付と地域生活支援の上限額一本化に加え、職親委託事業、日中一時支援事業、自動車運転免許取得・改造助成事業等、独自施策を行っている。

4 地域審議会について

- (1) 開催状況とその内容および市政への反映について
- (2) 今後の開催計画について

5 津市行財政改革基本姿勢について

- (1) 合併時確認事項の現状と今後の取り扱いについて

はしむらせいご
橋村清悟

いっしんかい
一津会

田中 勝博 岡本 知順
橋村 清悟 川瀬 利夫
落合 壽

● 議案質疑 ●

議案第15号 津市保育所の設置及び管理に関する条例の一部の改正について

- 1 保育士の定数と充足率は
 - 2 正規職員と臨時職員との比率は
 - 3 臨時職員の役割と待遇は
- 議案第52号 平成19年度津市一般会計予算から**
- 1 予算の特徴は
 - 2 予算から見た今後の財政見通しは
 - 3 枠配分予算の考え方と今後のあり方について

4 歳入増につながる予算措置はできているのか

- (1) 財産処分は
- (2) 広告収入への考え方

● 一般質問 ●

1 施政方針から

- (1) これまでの型にとらわれずに時代に対応するとは
- (2) 総合計画策定における市民参加の具体的手法は
- (3) **問** 行政内部の仕組みと職員の意識改革とは

答 組織職員活性化基本計画に基づく研修や日々の業務での実践を通じ、意識改革に力を注ぎたい。このことが組織の企画力等の向上にも結びつくと考えている。

- (4) 斎場について
- ア 調査研究の中味は
- イ 総合計画との位置づけは

2 教育方針から

- (1) スポーツ施設の拠点となる施設の在り方等についての検討を

いつまでに図るのか

- (2) 伊賀街道地域ガイダンス整備事業について

3 教育改革について

- (1) **問** 新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究の総括は

答 多くの学校での地域組織を活用した学校運営や学校評価の公表、情報発信の充実はこの研究の成果だ。今後も実践の理念や研究成果を全市に発展させるよう努めたい。

- (2) その総括を受けての課題克服の手法は
- (3) 人材活用について

4 行財政改革について

- (1) 2,500人体制とは、財政上の問題からか。市民サービス上からか。具体的根拠をしめすべき
- (2) 行政サービスとは人ではないのか
- (3) その上に立って職員の適正な配置は出来ているのか